

「仙台版防災教育副読本を活用した指導事例」

主な学習活動 (実際に行った活動)	指導の実際
<p>学校名 [仙台市立宮城野小学校] 氏名 [古元 智子] 2年生</p> <p>[小] 学校 [1・2・3] 年版 単元名 [ふるさとを元気に 自分たちができること] P 18～19</p> <p>教科・領域名 [道徳] [時間 45 分]</p> <p>【ねらい】 復興に向け行動している人々の姿を見て感じたことをもとに、今自分にできることを考える。</p> <p>1 自分の学校や地域のいいところを挙げさせる。</p> <p>みんなの学校のいいところは何ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動をしている。・1年生から6年生まで仲がいい。 ・大きな白木蓮の木がある。給食がおいしい。(学校) ・野球場が近い。公園がたくさんある。事故が少ない。(地域) ・七夕祭りがある。光のページェントがきれい。ずんだ餅、牛タン、 ・球団がある。サッカーチームがある。(仙台) <p>2. 資料1. 2. 3を読む。</p> <p>どんなことをしていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動をしているよ。 ・ごみひろいをしている。中学生もいる。 ・地域の人たちが音楽会で歌を歌っている。 ・小学生が募金をしている。 ・小学生がみんなで鶴を折って、七夕かざりになっている。 ・メッセージもあるよ。・七夕飾りの下で合唱をしている。 <p>何のためにしているのかな？写真を見て分かったことは何ですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなを元気にするために、いろいろなことをしている。 ・鶴を折るのは難しかったけど、見た人が元気になる。 ・あいさつが、ふるさとを元気にするとは知らなかった。 <p>3. 自分たちができることを考える。</p> <p>みんなができることは何でしょう？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気にあいさつをする。・登校途中にゴミ拾いをする。 ・交通安全に気を付ける。・資源回収をする。 ・来年もまた、鶴を折って飾る。公園の草取りをする。 ・七夕や光のページェントなどのときの募金をする。 ・青葉まつりですずめ踊りを踊るので、練習をがんばる。 ・楽天イーグルスが優勝できるように応援する。 ・将来、お医者さんになって病気の人たちを治す。 	<p>【準備物】 新防災教育副読本 実物投影機 ワークシート あいさつ運動・縦割り活動の写真</p> <p>○先に P4～11 の写真を参考にを見せてから「復興」に向けて考えさせることが望ましい。</p> <p>★ワークシート1に記入させる</p> <p>○学校だけでなく、地域や、仙台についても良いところや好きなどころを自由に挙げさせる。</p> <p>★P18～19の写真を実物投影機で提示する。</p> <p>○資料1. 2. 3を読み、写真や文章から、復興のための取り組みを上げさせる。大人だけではなく、子どもたちも取り組んでいることに気付かせる。</p> <p>○「写真を見て感じたことは？」と発問するよりも、「写真を見て分かったことは？」と発問するほうが具体的な言葉が出やすいようだ。</p> <p>★ペア(グループ)で話し合い、ワークシート2に記入させる。</p> <p>○今できることだけでなく、未来に向かって努力することについても考えさせたい。</p> <p>○発達段階によっては、考えることに留めるだけでなく、小さなことでも家庭や地域で実行するよう促していく。実行しようとするについては教師が賞賛し、「自分たちにもできることがある」という思いを持たせていきたい。</p> <p>○P21の「み来にむかって」も参考にしたい。</p> <p>★友達の発表を聞いて、こんなこともしてみたいと思ったことをワークシートに付け足させる。</p>